

小松電機産業 人間自然科学研究所
シンポジウム

「いま何故 竹島か
いま何故 平和か
いま何故 出雲か」

堀 内 好 浩



自 己 紹 介

【名前】堀内好浩 (ほりうち よしひろ)

【生年】昭和15年12月13日 (満80歳)

【本籍】山梨県

**【学歴】昭和39年3月 早稲田大学
第一理工学部応用物理学科卒業**

昭和39年	4月	日本鋼管株式会社	入社
平成 元年	7月	同社	情報化推進センター長
平成 2年	7月	同社	情報化推進部長
平成 8年	11月	社会経済生産性本部	参与
平成 9年	11月	NKK(日本鋼管)	退社
平成 9年	12月	(財)国民経済研究協会	情報社会研究センター 所長
平成12年	4月	島根県立大学	総合政策学部 教授
平成15年	4月	同大学	評議員
平成18年	4月	同大学	キャリアセンター長
平成23年	3月	同大学退官	名誉教授
平成24年	12月	山梨県立大学特任教授を経て、兵庫大学教授現在に至る	



内閣府 大臣顕彰

【】海外で活躍する日本人に顕彰

【】理学／工学分野で5人

【】吉戒直彦・・南洋理工科大学助教授

石井裕・MIT教授メディアラボ副所長

伊藤穰一・MIT教授メディアラボ所長

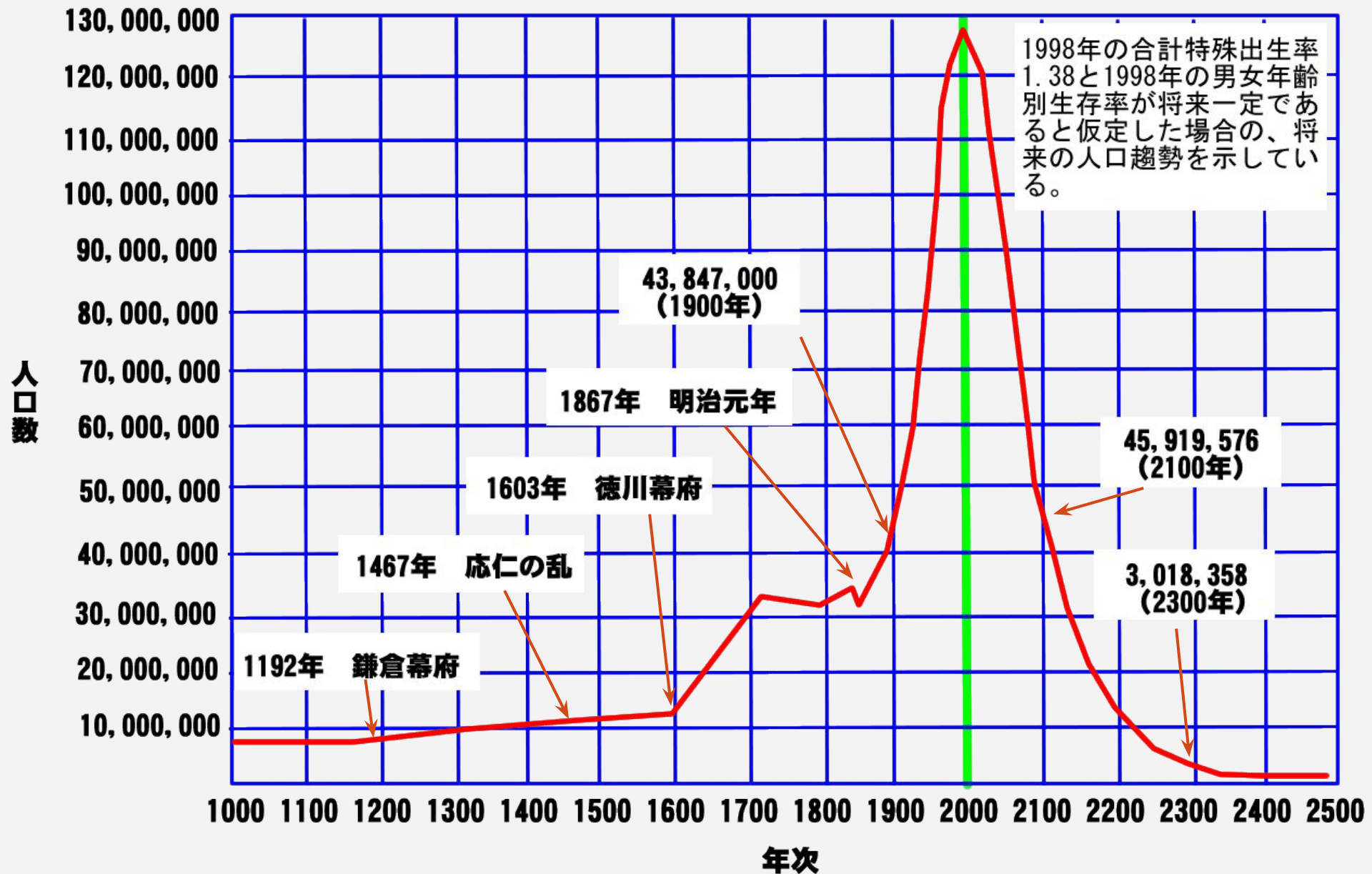
村山斎・東京大学教授宇宙研究機構長

堀内好浩 NKK日本鋼管本社部長

、POSCO販売清算総合システム技術支援団長

韓国の近代化に貢献

◆日本の長期人口趨勢



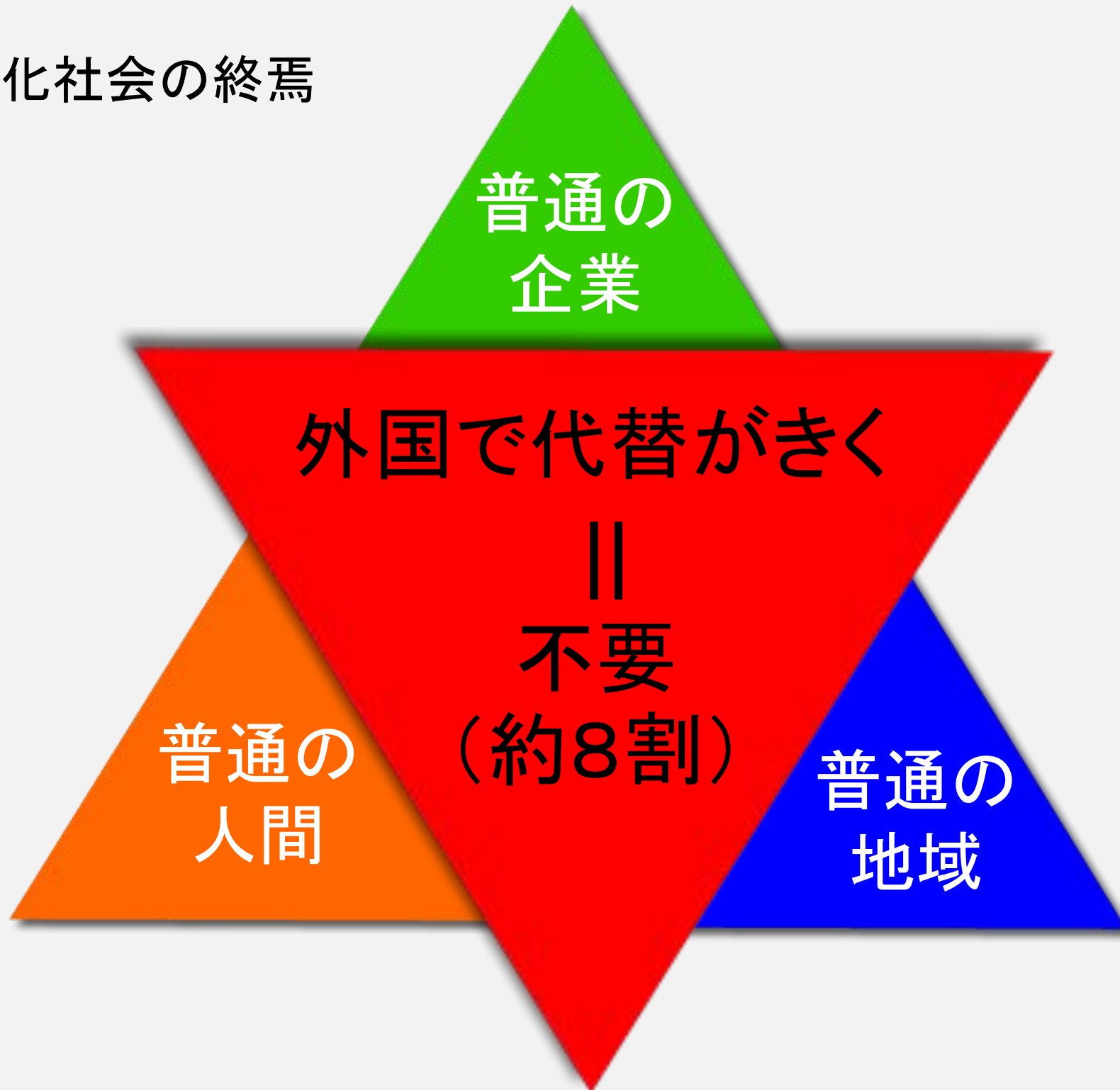
◆富を求めて

豊かさを目指す人間が**倍**になった...



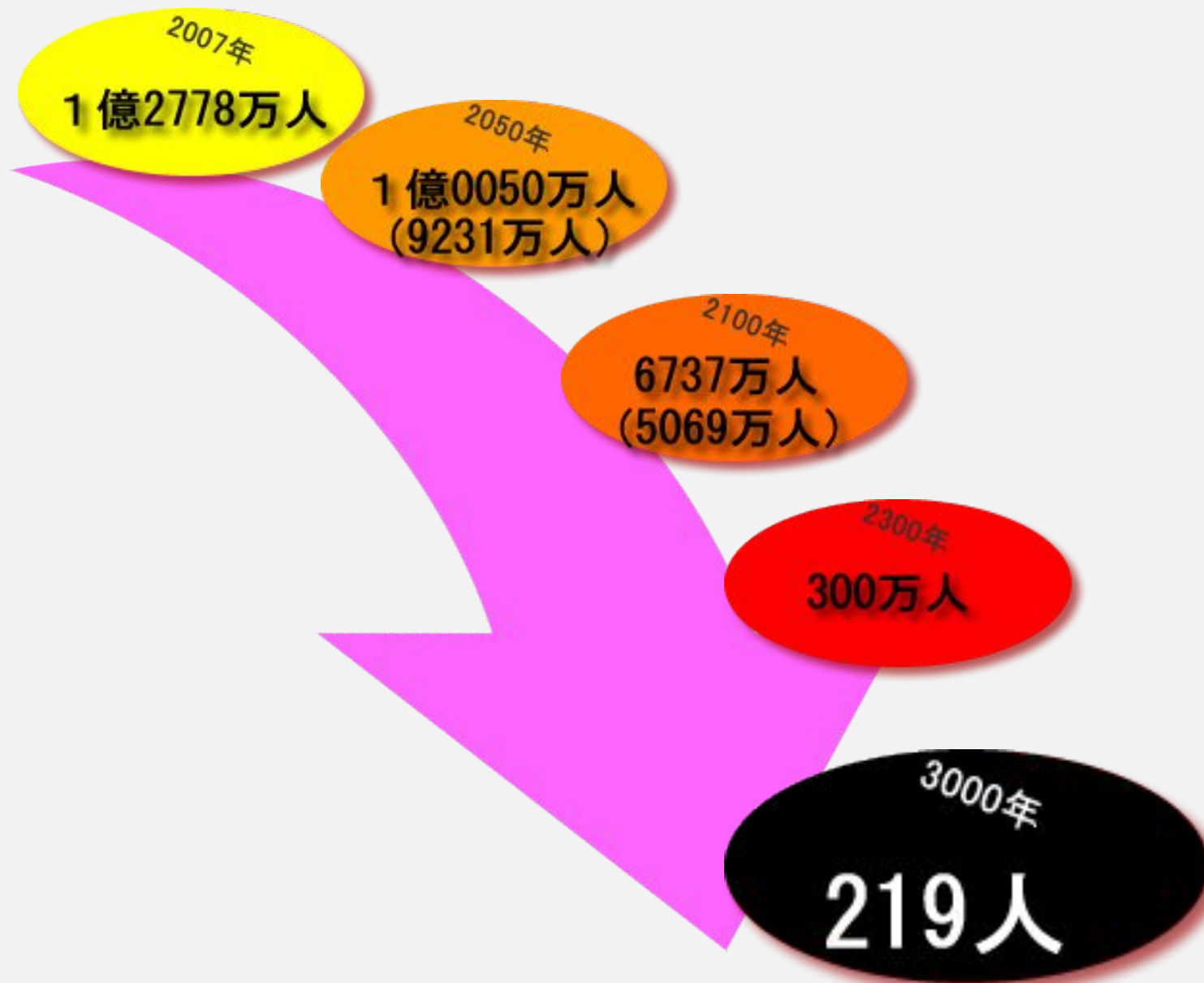
世界経済の変化と日本の展望(四)

◆工業化社会の終焉

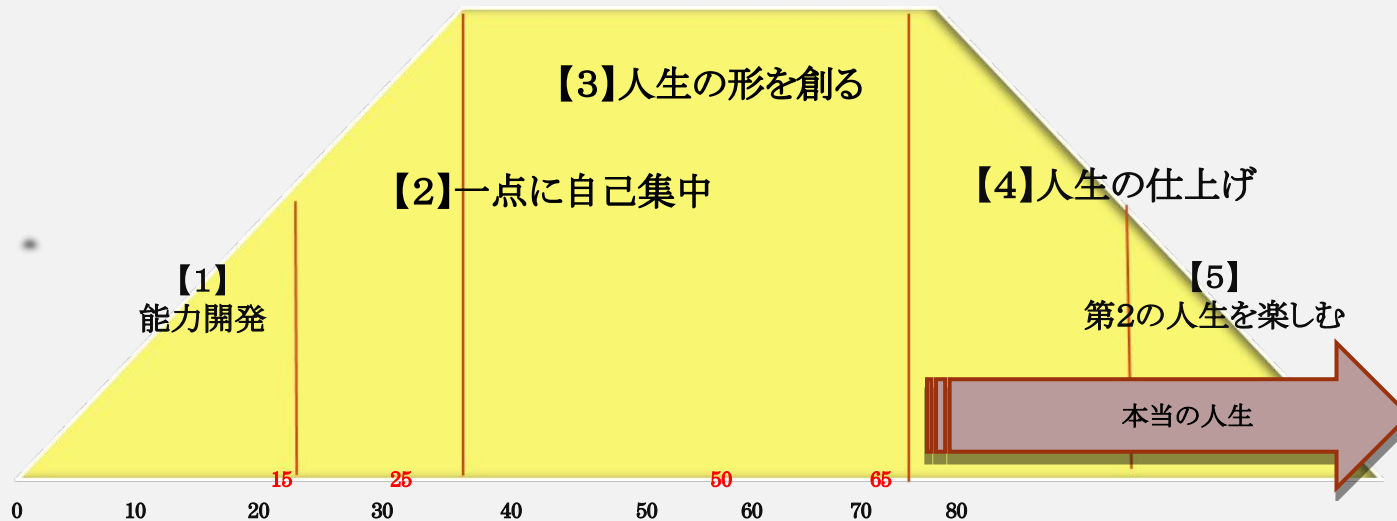


少子高齢化(二)

◆人口減少の歴史的転換点



シャーロット・ビューラーの人生法則



上の表をゆっくりご覧下さい。あなたは今どこにいますか？
人の一生は表のように大きく5つのパートに分けることができます。

【1】急激な変化を遂げる、『成長の時期』。

この時期にいかに多くのことを学び得るか、感性を磨けるか。人生の基礎作りの期間。

【2】アイデンティティ(Identity 自己同一性)を確立するための『探索の時期』。

進むべき進路・目標を定めるために苦心する期間。

この時期を無事乗り越えられないとアイデンティティ・クライシス (Identity crisis) を招き不安定で不幸な時期を迎える。

【3】人生後半期を豊かに、幸せに生きるための『確立の時期』。

これまで学んできたことを組織に、社会に、家庭に生かすことにより、自分自身をも高め『本当の人生』を余裕で迎えるための期間。

【4】これまでの人生で築き上げてきたものの『維持の時期』。

『本当の人生』の入り口にあたり、最後の自己研鑽の期間。

【5】第一線を退く『引退の時期』。

さあ！！ これからがあなたの『本当の人生』のスタートです。決して余生ではありません。

これからの人生はあなたがこれまで培ってきた『愛情・経済・健康』の量に比例した『幸せな人生』を過ごせます。

『愛情・経済・健康』

この3条件を全て確保した状態で老後を迎えることができる人の一生を『幸せな人生』と呼びます。

以上の3条件が一つでも欠けたあなたの老後を想像してください。そうすることで今あなたがすぐになさねばならないことが見えてくることでしょう。

●年収300万時代

1 %の大金持ち

**60%の中流階級
(年収3～400万)**

**40%のマニュアル
ワーカー (それ以下)**

少数 **金**・大多数 **ビ**?

夫婦共稼ぎが普通?

給料は現在の半分?

豊かさの無い生活?

年収300万時代を生き抜く経済学; 森永卓郎著

現代の世界は

【】日本の南方問題は

【】香港、台湾、尖閣問題は

【】台湾問題は

【】米国と中国は

【】日本の北方領土は？

【】プーチン大統領は？

【】いま 何故「竹島」か？

【】李承晩大統領が編入。

【】慶尚北道・・・韓国では大統領の出身地で新羅でないと大統領になれない。

日本の天皇は全羅南道系で「伽耶」の出身であり、
2000年前から新羅と戦った歴史がある。

【】韓国は？

【】文大統領は？

【】北朝鮮問題は？

米国はどう動く

【】米中会談は？

2027年台湾進攻か？人民解放軍創設100年

【】日本政府は？

歴史を知らない政治家・官僚？

何故 出雲か

【】松江のお祭り・・・ホーラン・エーヤ
アラカヤ・・・ニュー・ヨーク

【】出雲...新羅からやって来た言葉。

”あだかや”

「かや」は韓国南部の「伽耶」を表す

【】船通山・・・奥出雲 スサノオ

【】昭仁、裕仁 「仁」は韓国語で様を表す

最後に...

【懂・聴・看】

⇒とん・ちん・かん

【馬々・虎々】

⇒まあまあ・ふうふう

纏め

【】歴史を学び直し国家としての戦略立案

【】地政学的の日本の「立ち位置」

【】領土問題・・・国際法に委ねる

大人の対応・・・”平和”

「まあまあ」・・・丁度良い



ありがとうございました。

完